

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南あわじ市 28224
地域名 (地域内農業集落名)	阿万上町 (阿万上町)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	13.7 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	13.4 h a
② 田の面積	13.7 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	0.0 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.1 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 h a
（参考）区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	5.0 h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.0 h a
（備考）	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域においては水稻と露地野菜の複合経営を営む農家が多い。高齢化、後継者不在で耕作放棄田があり、10年後には耕作放棄田が増加する懸念がある。また、兼業農家では後継者が農業をしないケースが増えつつあり、規模拡大を考えている農家数は少ない。認定農業者が借受けていくにも限界があるため、新たな担い手の確保が必要である。中山間地域であることから農地の維持管理に加えて獣害対策や法面の管理にも労働時間を取られることが多く、地域資源の維持管理における労働時間の削減するため、獣害防止柵の設置や自走式あぜ草刈機の導入など省力化を進めていく必要があると考えている。

農業者：33人（うち、50歳未満 4人）、他地区から入作 5人（うち、50歳未満 1人）

組 織：地域計画加入検討委員会（構成員9人）

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

今後も水稻、たまねぎ、レタス等の露地野菜による複合経営が中心になる。地域の所得向上に向けて、肥料価格が高騰している中、畜産堆肥の有効活用、畝立同時施肥機などの導入、機械の共同化も検討して、低コスト化の取組みを地域全体で進めていく。山手に近い圃場では獣害対策をしっかりと行い、自走式あぜ草刈機も視野に農地の維持を図っていく。ため池の堤の草刈りや水路掃除においては地域全体で取り組んでいく。担い手への集積を進めていくと同時にさらなる機械化や労力軽減をすすめていく。新規就農者へ地区内の先輩農業者など地区一体となり技術支援を行っていく。基盤整備を予定しているので、他地区への出作者が地区内で耕作できるようにし、集団化も進める。このようにし、耕作放棄地を減少させ、地域での営農が活性化するように努める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域農業を担う者の高齢化が進んでいることから農業後継者に経営を移譲した経営体や移住による新規就農者などが現れたら優先的に農地を集積していく。担い手が耕作できなくなった場合は、優良農地を耕作放棄田としないように当該農地の近隣農家が管理を行う。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	59.2	%	将来の目標とする集積率
			59.2 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
丸山の基盤整備整備予定地で耕作者を集団化し、また、農地を手放す農家が居た場合は、極力隣接する耕作者に貸付けを行い、少しずつ集団化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組
農地を手放す農家が居た場合は、極力隣接する耕作者に貸付けを行い、少しずつ集団化を進めていく。また、基盤整備予定地では換地時にできる限り集団化する。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
令和7年度以降は、利用権設定の期間満了となった農地から農地中間管理機構へ農地を預けていく。
(3) 基盤整備事業への取組
地域内で基盤整備が完了しているエリアはある。未整備の丸山地区は、地元負担率15%の基盤整備の準備をしている。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
当地域では専業農家と兼業農家どちらもおり、今後も地域の農地については地域で守っていくことを基本とする。後継者のいる農家においては円滑な経営継承ができるように、また新規就農者へは地区内の決まり事や技術支援を地域一体となって取り組んでいく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
玉ねぎの収穫や野菜の定植などに農業支援サービス事業体を活用し、効率的な営農に取り組む。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ① 鳥獣被害対策として、侵入防止柵の整備を個人だけではなく、集落としても実施しているところであり、今後も継続していく。捕獲については、集落内在住の免許取得者を中心に対応している。オリの数をさらに増やしていく必要があり、免許取得者増員を検討する。
- ② 畝立同時施肥機を使用し、減肥料に取り組む。JAより堆肥を購入し、良質な土づくりに取り組む。
- ③ 基盤整備予定地でスマート農業に取り組みたいと考えているため、事前にスマート農業関係の調査を始める。
- ④ 販路についてはJAや農家個々で独自販路を持っているが、国が輸出に力を入れていることもあり、有利販売が可能であれば検討していく。
- ⑦ 畦畔の草刈りや水路掃除、ため池の管理など田主単位で保全・管理している。
- ⑧ 倉庫が狭くなったため離農者の倉庫を借りて収納している現状であり、倉庫の新・増築を検討する。
- ⑨ 牛糞堆肥の活用を行うため、堆肥と飼料作物の交換を進める。今後、水田においてWCS用稲の作付面積を増加させ、耕畜連携の推進を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
		別紙のとおり					ha		
							ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		玉ねぎ収穫、野菜の定植	玉ねぎ、レタス

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農		水稻・野菜	0.23 ha	ha	水稻・野菜	0.23 ha	ha	1	
2	認農		水稻・野菜	0.68 ha	ha	水稻・野菜	0.68 ha	ha	6	
3	認農		水稻・野菜	0.17 ha	ha	水稻・野菜	0.17 ha	ha	17	
4	認農		水稻・野菜	0.21 ha	ha	水稻・野菜	0.21 ha	ha	18	
5	利用者		水稻・野菜	0.14 ha	ha	水稻・野菜	0.14 ha	ha	19	
6	認農		水稻・野菜	0.69 ha	ha	水稻・野菜	0.69 ha	ha	29	
7	利用者		水稻・野菜	0.13 ha	ha	水稻・野菜	0.13 ha	ha	33	
8	認農		水稻・野菜	0.09 ha	ha	水稻・野菜	0.09 ha	ha	34	
9	認農		水稻・野菜	0.14 ha	ha	水稻・野菜	0.14 ha	ha	35	
10	利用者		水稻・野菜	0.23 ha	ha	水稻・野菜	0.23 ha	ha	36	
11	利用者		水稻・野菜	0.38 ha	ha	水稻・野菜	0.38 ha	ha	39	
12	利用者		水稻・野菜	0.20 ha	ha	水稻・野菜	0.20 ha	ha	41	
13	利用者		水稻・野菜	0.06 ha	ha	水稻・野菜	0.06 ha	ha	43	
14	利用者		水稻・野菜	0.06 ha	ha	水稻・野菜	0.06 ha	ha	48	
15	利用者		水稻・野菜	0.09 ha	ha	水稻・野菜	0.09 ha	ha	49	
16	利用者		水稻・野菜	0.54 ha	ha	水稻・野菜	0.54 ha	ha	50	
17	認農		水稻・野菜	1.36 ha	ha	水稻・野菜	1.36 ha	ha	54	
18	利用者		水稻・野菜	0.25 ha	ha	水稻・野菜	0.25 ha	ha	58	
19	利用者		水稻・野菜	0.62 ha	ha	水稻・野菜	0.62 ha	ha	59	
20	利用者		水稻・野菜	0.23 ha	ha	水稻・野菜	0.23 ha	ha	61	
21	利用者		水稻・野菜	1.05 ha	ha	水稻・野菜	1.08 ha	ha	63	
22	認農		水稻・野菜	0.97 ha	ha	水稻・野菜	0.97 ha	ha	64	
23	認農		水稻・野菜	0.71 ha	ha	水稻・野菜	0.71 ha	ha	65	
24	利用者		水稻・野菜	0.62 ha	ha	水稻・野菜	0.62 ha	ha	67	
25	認農		水稻・野菜	0.68 ha	ha	水稻・野菜	0.68 ha	ha	69	
26	利用者		水稻・野菜	0.21 ha	ha	水稻・野菜	0.21 ha	ha	70	
27	認農		水稻・野菜	1.50 ha	ha	水稻・野菜	1.50 ha	ha	71	
28	利用者		水稻・野菜	0.19 ha	ha	水稻・野菜	0.19 ha	ha	75	
29	利用者		水稻・野菜	0.23 ha	ha	水稻・野菜	0.23 ha	ha	101	
30	認農		水稻・野菜	0.18 ha	ha	水稻・野菜	0.18 ha	ha	103	
31	利用者		水稻・野菜	0.22 ha	ha	水稻・野菜	0.22 ha	ha	111	
32	認農		水稻・野菜	0.52 ha	ha	水稻・野菜	0.52 ha	ha	112	
33	利用者		水稻・野菜	0.12 ha	ha	水稻・野菜	0.12 ha	ha	113	
34	利用者		水稻・野菜	0.04 ha	ha		ha	ha	115	
				ha	ha		ha	ha		
計			0経営体	13.72 ha	0 ha		13.72 ha	0 ha		